

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 6524

レジガードCFベース

1. 一般名 エポキシ系吹付タイル
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴
 1) 作業性及び厚膜性にすぐれている。
 2) 炭素繊維シートの保護性にすぐれている。
 3) 炭素繊維シート積層物との付着性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目		内容		
容姿		2液型		
荷姿		20kgセット(主剤:19.3kg、硬化剤:0.7kg)		
色相		白系		
光沢		つや消し		
密度 (23℃)	塗料	1.38		
	揮発分	1.0		
粘度(23℃)		ペースト状		
加熱残分		78%		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	半硬化	48時間	24時間	16時間
標準膜厚		500μm/回		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界(下限~上限)		SDS参照		

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目		内容		
下地処理		—		
調合法		主剤:96.5部、硬化剤:3.5部(重量比)		
可使時間	5℃	20℃	30℃	
	6時間	3時間	2時間	
使用シンナー		水道水		
施工法	施工方法	刷毛、ローラー、コテ、ヘラ、スプレー		
	希釈率	0~10%		
	標準使用量	1.0kg/m ²		
	標準膜厚	500μm/回		
		ウェット管理膜厚	700μm	
施工間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	48時間	24時間	16時間
	最大	1ヵ月	1ヵ月	1ヵ月

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の塩分、油脂、湿気、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に材料性能を発揮しないばかりか、硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使いきること。
- 施工間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので必ず規定時間以内で塗り重ねを終了すること。尚、規定時間以上経過した場合は、材料表面をサンドペーパー或いはパワーブラシ等にて研磨し、さらにウェスで拭いて調整してから施工すること。
- 洗浄には水道水を使用すること。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	—	第4類第1石油類
有機溶剤区分	—	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。